

平成28年4月入学

東京工業大学

環境・社会理工学院
技術経営専門職学位課程

社会人募集
学生募集要項



出願期間

平成27年11月17日（火）～11月19日（木）

1 学院・専門職学位課程名及び募集人員等

- (1) 学院・専門職学位課程名 ー 環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程
- (2) 取得できる学位 ー 技術経営修士(専門職)
- (3) 募集人員 ー 10名(「社会人」のみ)

注) 本選抜上の「社会人」とは「出願時に企業等に正規の職員として雇用されており、合計勤続年数が3年以上の者」とします。2頁の「3 修士課程(専門職)出願資格」を参照してください。

2 専門職学位課程案内, 指導教員及び研究分野

本課程は、イノベーション創出のリーダーとして科学・技術を活用し、自ら理論を構築して産業や社会の発展に貢献する実務家を養成することを目的とします。

本課程では、以下のような人材の育成を目指します。

- ・ 技術や経営に関する卓越した知を創造し、新規事業やプロジェクトを戦略的に設計・立案し実行していく実務家
- ・ 科学・技術知の創造を促し、科学・技術知の社会化・産業化を進めることを通じて、豊かな社会を実現するイノベーター
- ・ 判断のための論理を事実に基づいて自ら構築し、自らが先頭に立って行動することで困難を打開できるクリエイティブなリーダー
- ・ 世界のトップスクールや国際機関で世界に伍して戦い、活躍できる一流の研究者

指導教員		研究分野	備考
教授	池上 雅子	国際安全保障, 技術安全保障・技術移転, 科学技術政策, 意思決定分析, 軍縮軍備管理・核不拡散, 紛争予防・信頼醸成	
教授	後藤 美香	生産経済学, 組織の効率性評価, エネルギー産業論	
教授	西條 美紀	コミュニケーションデザイン, ユーザー中心設計, 知識管理・談話管理	主担当: エンジニアリングデザインコース
教授	田辺 孝二※	標準化戦略, 産官学連携, イノベーション精神	
教授	橋本 正洋	イノベーション政策, 知財戦略, 知財政策, 技術経営学	
教授	比嘉 邦彦	テレワーク, クラウドソーシング, e-コマース, 組織改革, 地域活性化	
教授	日高 一義	サービス科学, 製造業・情報産業・医療・交通・エネルギーマネジメントに於けるサービスイノベーション	
教授	藤村 修三	イノベーション理論, 技術者のキャリア, サイエンス型産業	
教授	宮崎 久美子	技術経営戦略, 科学技術政策, セクターイノベーションシステム, R&Dマネジメント	
准教授	梶川 裕矢	技術経営学, 科学技術政策, 持続可能性と社会イノベーション, 情報分析と設計の方法論, 知識の構造化	
准教授	仙石 慎太郎	技術経営学, イノベーション経営論, バイオ・ヘルスケア産業論	
准教授	辻本 将晴	経営戦略論, 経営組織論	
准教授	中丸 麻由子	社会シミュレーション, 人間行動進化学	

※印を付してある指導教員は、定年、海外出張等のため今回は志願できません。

3 修士課程(専門職)出願資格

社会人(注)であって、次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び平成28年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第4項の規定(大学評価・学位授与機構)により学士の学位を授与された者及び平成28年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成28年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成28年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成28年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (8) 大学に3年以上在学した者、外国において学校教育における15年の課程を修了した者、又は我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者であって、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、次のいずれかの要件を満たす者
 - 一 日本国内において、高等専門学校若しくは短期大学の専攻科、朝鮮大学校又は外国大学日本校(文部科学大臣が別に指定する教育施設を除く。)の教育を受け、16年の課程に相当する期間を修了したと認められる者(先に掲げた教育機関の卒業者又は入学する日の前日までに卒業する見込みの者)であって、入学する日の前日までに22歳に達するもの
 - 二 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に定める日以前に修了した者
 - 三 高等専門学校若しくは短期大学を卒業した者又は大学に2年以上在学し退学した者で、企業等において、2年以上正規職員としての勤務歴を有する者
- (10) 大学卒業までに16年を要しない国からの外国人留学生又はこれに準ずる者であって次の2つの条件を満たし、かつ本学大学院が我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
 - 一 大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として1年以上研究に従事した者及び平成28年3月31日までに1年以上研究に従事する見込みの者
 - 二 平成28年3月31日までに22歳に達するもの

(注) 本選抜上の「社会人」とは「出願時に企業等に正規の職員として雇用されており、合計勤続年数が3年以上の者」とします。

〔出願資格審査について〕

出願資格（８），（９）及び（１０）による出願者は，出願資格審査を行いますので下記の〔出願資格審査書類〕を一括して平成２７年１０月２８日（水）１７時（必着）までに入試課に提出してください。郵送による場合１０月２８日（水）（必着）とします。

なお，**出願資格（９）及び（１０）の該当者は，提出前に必ず入試課まで問い合わせてください。**

出願資格審査の結果通知は，１１月９日（月）頃に発送します。１１月１３日（金）までに届かない場合は，入試課へ確認してください。（TEL. 03-5734-3990／平日 9:00～17:15〔12:15～13:15 除く〕）

〔出願資格（８）の該当者への注意事項〕

出願資格（８）のうち本学学部から飛び入学で出願する場合については下記１～３の要件を満たす必要があります。

なお，他大学からの飛び入学による出願の場合はこれに準ずることとします。

- １．平成２８年３月３１日において，大学在学期間が３年間に達すること。ただし，大学を卒業した者及び平成２８年３月３１日までに卒業見込み（早期卒業を含む）の者は，出願資格（１）となり，出願資格審査は不要です。
- ２．２年次までに，当該志願者の所属学科（これに相当するものを含む）における成績順位が上位約５％以内であり，かつ，原則として９５単位以上を修得していること。
- ３．３年次までに，原則として専門科目を６０単位以上及び卒業に必要な全学科目（文系科目，（総合科目），（文理科目），国際コミュニケーション科目Ⅰ・Ⅱ，理工系基礎科目及び健康・スポーツ科目）の単位を修得見込みであること。なお，入学試験に合格した後，これらの単位を修得することができないことが確定した場合には，合格を取り消すこととします。

※飛び入学で出願し，本学大学院修士課程に入学する場合，学部学生としての学籍上の身分は，退学となります。各種国家試験等の受験資格では，大学の学部卒業が要件となっているものもあります。学士の学位の取得を希望する者は，「大学評価・学位授与機構」に学位授与申請を行ってください。審査に合格した場合に「大学評価・学位授与機構」より学士の学位が授与されます。ただし，大学卒業とはなりません。（大学評価・学位授与機構ホームページ <http://www.niad.ac.jp/>）

〔出願資格審査書類〕

出願資格（８）の場合

- １：出願資格審査申請書（所定用紙）
- ２：所属大学（学部）長推薦書（所定用紙）
- ３：入学志願票の写し
- ４：成績証明書
- ５：在学証明書
- ６：当該大学の学習規程等

出願資格（９）及び（１０）の場合

- １：出願資格審査申請書（所定用紙）
- ２：出願資格（９）の三または（１０）の一を証明する書類（大学・研究機関等の発行する証明書）
（出願資格（９）の三または（１０）の場合のみ提出）
- ３：入学志願票の写し
- ４：成績証明書
- ５：卒業証明書

4 願書受付

(1) 受付期間

平成27年11月17日(火)から11月19日(木)まで

(2) 出願方法

窓口は、入試課(大岡山キャンパス西8号館E棟212号室)となります。すずかけ台キャンパスでは受け付けませんので注意してください。

窓口受付時間は、平成27年11月17日(火)から11月19日(木)の10時～12時、13時～15時までとします。この時間以外は一切受け付けません。

郵送の場合は必ず市販の封筒(角形2号)に入れ、表面に「環境・社会理工学院技術経営専門職学位課程(社会人募集)出願書類在中」と朱書きのうえ、速達書留郵便とし、11月19日(木)必着とします。

願書記入事項及び提出書類の不備なものは受理しませんので、郵送・提出前には書類が揃っていること、記入漏れのないことを必ず確認してください。(受付期間を十分考慮して**11月17日(火)**に到着・提出するように心がけてください。)

また、提出書類の内容変更はできませんので注意してください。

郵送・提出先

〒152-8550

東京都目黒区大岡山2-12-1-W8-103

東京工業大学学務部入試課

5 出願書類等

志願者は、次の書類等を一括して所定の期日までに入試課に提出してください。

(1) 入学志願票(所定用紙)

(2) 写真票・受験票(所定用紙)

(3) 入学検定料 30,000 円

別添の払込取扱票にて全国の金融機関・ゆうちょ銀行又は郵便局(三井住友銀行を利用した場合は手数料無料)の受付窓口で払い込み、「振替払込受付証明書(お客さま用)」を志願票裏面の所定の貼り付け欄に貼付してください。

※ 入学を希望する者又は主たる家計支持者が居住する地域の自然災害により罹災し、災害救助法(昭和22法律第118号)の適用を入学願書の提出時に受けており、検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学検定料を免除することがあります。下記のような場合に免除となりますが、詳しくは出願期間前に入試課までお問い合わせください。

- 1) 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出した場合
- 2) 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(4) 受験票送付用封筒(所定のもの)

住所・氏名等を記入し、372円分の切手を貼付してください。

なお、受験票は11月26日(木)頃速達郵便で発送します。12月3日(木)までに届かない場合は、入試課へ確認してください。

(TEL. 03-5734-3990/平日 9:00～17:15 [12:15～13:15 除く])

(5) 外部テストの成績証明書(スコアシート)

本選抜試験のうち外国語(英語)は筆答試験は行わず、外部テストの成績証明書(スコアシート)により評価します。

外部テストの成績証明書(スコアシート)は、TOEFL-iBT, TOEFL-PBT 及び TOEIC のいずれかに限ります。有効期限は当該試験願書提出期限からさかのぼって2年以内とし、TOEFL-ITP, TOEIC-IP 等の団体特別受験制度による成績証明書(スコアシート)は利用できません。

成績証明書(スコアシート)の原本を出願時に提出してください。

出願時に提出できない場合は、口頭試問の時に持参し、提出してください。一度提出した成績証明書(スコアシート)の差替えは認めません。

(6) 成績証明書

- ・学部4年分の成績証明書を提出してください。
- ・教養課程と専門課程に分かれている場合には、両方提出してください。
- ・大学に編入した者は、高等専門学校及び短期大学等の成績証明書も提出してください。

(7) 卒業証明書又は卒業見込証明書

- ・学部の卒業証明書又は卒業見込証明書
- ・出願資格(2)の者で、学士の学位を授与された者は、大学評価・学位授与機構が発行した学位授与証明書を提出し、学士の学位を授与される見込みの者は、学位授与申請予定である旨の申立書(書式自由)を提出してください。

(8) 派遣承諾書(所定用紙)

- ・志願者の所属している機関等の発行のもの。
- ・派遣承諾者は代表者、人事担当責任者等とします。

※派遣承諾書(所定用紙)の提出ができない場合は、在職証明書、社員証の写し等、在職していることを証明できる書類を提出してください。

(9) 志望理由書(所定用紙)

- ・1. なぜ本課程で学びたいか、 2. これまでに行った誇らしいと思う事柄、 3. 関心ある学習・研究テーマとその動機、をそれぞれ500字程度にまとめ、記載してください。
- ・所定用紙に準じていれば、ワープロ等で作成したものを提出しても差し支えありません。

(10) 以下は該当者のみ提出

- ・外国人留学生
「住民票(外国人)の写し」(又は在留資格、滞在期間の確認ができるもの、在留カードの写し表面と裏面等)
※ただし、「住民票(外国人)の写し」をコピーしたものは不可とします。
- ・出願資格3の(8)、(9)又は(10)での志願者
「本学が発行した認定通知書」(出願資格事前審査の結果通知)

注) 志願者は、出願手続をする前に、志望する指導教員と面談してください。

6 選抜方法

筆答試験(外国語科目(英語一外部テストのスコアシート提出による)及び専門科目)、口頭試問、成績証明書及び志望理由書により合格者を決定します。

7 試験期日

期 日 — 12月6日(日)

筆答試験 — 9:30～11:30
論理力、思考力、記述力等を問う

口頭試問 — 12:30～18:00(予定)の間に順次行います。
(受験者各自の時間帯は受験者数により変わることがあります。)
技術経営に関わるこれまでの業績、及び今後の学習テーマ等に関する質疑応答

注) 試験場所、時間については、受験票発送(11月26日(木)頃)の際に通知します。

8 合格者発表

平成27年12月11日（金）12時頃、大岡山キャンパス「なごみの広場」（附属図書館の先）に掲示します。この掲示が正式なものです。なお、受験者の便宜を図るため13時頃よりホームページ（http://www.titech.ac.jp/graduate_school/index.html）にも掲載します（PDF形式）。

また、合格者には合格通知書を発送します。
電話等による可否の照会には一切応じません。

9 入学手続き

平成28年3月29日（火）及び30日（水）に、本学大岡山キャンパス内で行います。詳細は、合格者への書類交付時（平成28年1月下旬頃に送付予定）にお知らせします。

また、入学料は282,000円（予定）、授業料半期分は267,900円（予定）です。（在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。）

なお、所定の期日に手続きを行わなかった場合は、入学を許可できませんので十分注意してください。（都合により本人が来られない場合は、代理人でも差し支えありません。）

10 その他、注意事項

- （1）出願した書類は一切返却しません。
- （2）出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- （3）願書提出後の出願書類の内容変更は認めません。
- （4）一度納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
※特に、出願資格審査を受ける場合には、審査の結果がわかるまで、払い込まないでください。
- （5）筆答試験、口頭試問の際には必ず受験票を携帯してください。
- （6）志願者に対する宿泊施設の紹介、斡旋はしません。
- （7）最新情報は本学ホームページ（http://www.titech.ac.jp/graduate_school/index.html）で公表しますので、志願者ご注意ください。
- （8）過去問については、ホームページ（<http://www.mot.titech.ac.jp>）に掲載しておりますので、ご利用ください。
- （9）本課程は、厚生労働省による専門実践教育訓練給付制度の指定講座です。給付を希望する場合、入学の1ヶ月前までに公共職業安定所（ハローワーク）において事前の手続きを行う必要があります。詳細はハローワークホームページ（https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance_education.html）を参照してください。
- （10）本課程についてご不明な点は、下記までご連絡ください。

教授 日高一義

アドレス hidaka.k.ac@m.titech.ac.jp

電話 03-3454-8912（イノベーションマネジメント研究科事務室）

平成 28 年 4 月からの新教育体制について

本学では、平成 28 年 4 月より、学部と大学院を統一した学院に改組する教育改革を実施します。現行の 3 学部 23 学科、6 研究科 45 専攻を 6 学院 19 系及び 1 専門職学位課程に統合・再編し、学士課程と修士課程、修士課程と博士課程の教育カリキュラムがシームレスに学修しやすく設計された教育体系を構築します。学生は、学院・系内に設置されるコースという大学院課程の教育プログラムを履修します。

学 院	系	コース
理 学 院	数学系	数学コース
	物理学系	物理学コース
	化学系	化学コース エネルギーコース
	地球惑星科学系	地球惑星科学コース
工 学 院	機械系	機械コース 原子核工学コース エンジニアリングデザインコース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
	システム制御系	システム制御コース エンジニアリングデザインコース
	電気電子系	電気電子コース 原子核工学コース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
	情報通信系	情報通信コース ライフエンジニアリングコース
	経営工学系	経営工学コース エンジニアリングデザインコース
物 質 理 工 学 院	材料系	材料コース 原子核工学コース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
	応用化学系	応用化学コース 原子核工学コース ライフエンジニアリングコース エネルギーコース
情 報 理 工 学 院	数理・計算科学系	数理・計算科学コース 知能情報コース
	情報工学系	情報工学コース 知能情報コース
生 命 理 工 学 院	生命理工学系	生命理工学コース ライフエンジニアリングコース
環 境 ・ 社 会 理 工 学 院	建築学系	建築学コース 都市・環境学コース エンジニアリングデザインコース
	土木・環境工学系	土木工学コース 都市・環境学コース エンジニアリングデザインコース
	融合理工学系	地球環境共創コース 原子核工学コース エンジニアリングデザインコース エネルギーコース
	社会・人間科学系	社会・人間科学コース
	イノベーション科学系	イノベーション科学コース(博士後期課程のみ)
	技術経営専門職学位課程	

※教育改革については以下の URL をご参照ください。

<http://www.titech.ac.jp/education/reform/index.html>

メッセージ

創(つくり)り拓(ひら)く理系人(りけいびと)たれ

—入学希望者へ

遠く宇宙の果てへの探究から微細なナノ・スケールでの造形まで。あるいは抽象思考の極北を旅する純粋数学の凛とした美しさから、フラスコにひそやかに息づく生命の温もりまで。およそ「自然」なるもののすべてを相手どる理系分野の学問は、とてつもない広がりを持します。かつ、その卓越した発想や技法は今や文系分野の学問にも浸透し、新たな地平を切り拓きつつあります。

そうした無限の広がり可能性へのたゆまぬ挑戦。我が国を牽引する理工系総合大学としての使命感を胸に、1881年創立という長い伝統からゆたかな叡智を汲み上げ、世界各国の大学や研究機関と緊密な連携を組み合わせながら、本学は日々、前人未踏の革新へと挑んでいます。

目線は高く人類の未来を見すえ、地球環境との調和を考えつつ、しかし、手はつねに動いて、ネジ一つの工夫で今日よりも明日を快適にする道をさぐっています。

その本学が入学者に期待する資質は、ただの二つです。

1. 「理系」であることに「自信」を持っていること。
2. 「理系」であることに「誇り」を持っていること。

得意な分野は数学でも物理でも化学でも、あるいはこれらを応用して、さまざまな創造を試みる工学的な諸分野のどれかでも構いません。とことん好きで、これなら負けないと自信を持てる足場をしっかりと自らの内に築いておいていただきたい、というのが一つめの希望です。その足場から、すすくと関心を広げ、文系理系を問わない奥深い専門性や独創性へと導かれゆく扉は、本学の教育カリキュラムの中にたくさん開かれています。

そして、理系科目が好きであると同様に、理系である自分自身をも好きでいていただきたい、というのが二つめの希望です。果てしない広がりを持つ自然科学という学問を選んだ自分の選択に誇りを持ち、掲げるに足る目標を見つけ出して敢然と登攀して下さい。本学には、専門性へと没入するあまり自らの位置を見失ってしまわないよう、社会的な観点や文化的な感性を培うための研鑽の機会も、ふんだんに設けられています。

荒れ地に種を蒔く開拓者たる勇気を一。東京工業大学は、たくましく挑戦的な理系精神を強く求めます。

入学者に求める資質と能力

科学・技術への知的好奇心と探究心を有し、
基本的な概念や考え方、応用力を身に付けた人材を求めます

東京工業大学は、学士、修士、博士、及び専門職学位の取得を目指す各課程の教育目標に基づいて、充実した基礎教育、教養教育と専門教育を有機的に関連させる楔形教育、「ものづくり」を基本とする実学教育、創造性を育む実習教育、最先端の研究を核として高度な技術者・研究者を養成する専門教育、国際連携を活用した教育など、世界に冠たる理工系総合大学に相応しい教育を行います。

そこで、本学の各課程では、次のような資質と能力をもつ人材を求めます。

修士課程

- ・理工系基礎学力を有し、それに基づいて論理的に思考し、表現できる。
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点から多面的にものごとを捉えることができる。
- ・国際的な視野から研究・技術開発を進めるために必要な語学力を有している。
- ・未知の世界に果敢に挑む旺盛な研究意欲を有している。

専門職学位課程

- ・自らの経験から得た知識や習得した知識を基に、現状を踏まえて論理的かつ客観的に思考し、表現できる。
- ・豊かで幅広い知識を有し、様々な視点で多面的にものごとを捉えることができる。
- ・国際的に活動できる語学力を有している。
- ・向上心にあふれ、社会を主導する意欲を有している。

環境・社会理工学院

環境・社会理工学院修士課程では、人類と社会の持続的発展に貢献するために理工学的叡智に加えて人文社会科学の叡智を広く環境や社会に応用・展開して卓越した学術・技術を創生するとともに、高い知性と豊かな教養、国際的な広い視野と深い思考能力を備え、社会と技術の変化に柔軟に適応でき、環境、産業、学術、政策等の分野において国際的に通用する科学・技術の専門家として、幅広い視野をもち、グローバル社会で活躍できる人材を養成する。そこで、本学院では特に次の能力と適性を持つ人材を求めます。

- ・理工学，人文社会科学の素養を有し，それに基づいて論理的に思考し，表現できる
- ・豊かで幅広い知識を有し，様々な視点から多面的にものごとを捉えることができる
- ・国際的な視野から研究・技術開発を進めるために必要な語学力を有している
- ・未知の世界に果敢に挑む旺盛な研究意欲を有している

【技術経営専門職学位課程】

技術経営専門職学位課程では、次のような能力と適性をもつ人材を求めます。

- ・自らの経験から得た知識や習得した知識を基に，現状を踏まえて論理的かつ客観的に思考し，表現できる
- ・豊かで幅広い知識を有し，様々な視点で多面的にものごとを捉えることができる
- ・国際的に活動できる語学力を有している
- ・向上心にあふれ，社会を主導する意欲を有している

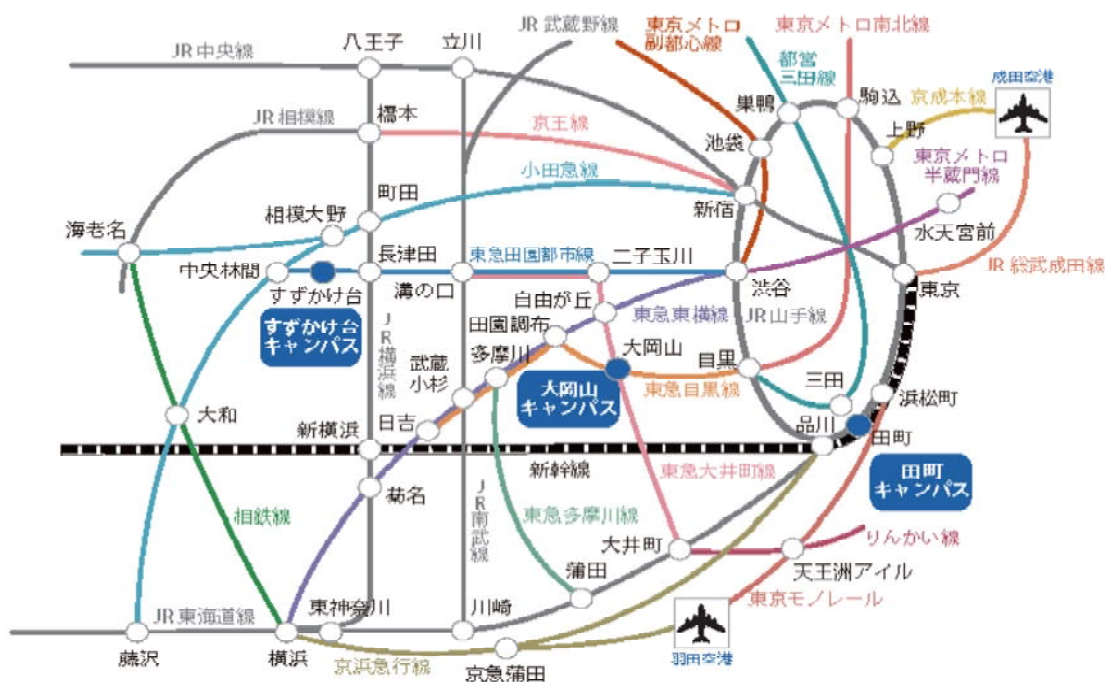
MAP

- 大岡山キャンパス
- すすかけ台キャンパス
- 田町キャンパス

東京急行大井町線・目黒線（大岡山駅下車徒歩1分）

東京急行田園都市線（すすかけ台駅下車徒歩5分）

JR山手線・京浜東北線（田町駅下車徒歩2分）



平成27年10月

東京工業大学

〔連絡先〕

〒152-8550

東京都目黒区大岡山2-12-1-W8-103

東京工業大学学務部入試課大学院入試グループ

電話 03-5734-3990

（平日9:00～17:15〔12:15～13:15を除く〕）

東京工業大学 ホームページ

<http://www.titech.ac.jp/>